

「専修学校先進的教育研究開発事業」事業計画書

文部科学省生涯学習政策局長 殿

〒

所在地

法人名

(学校名)

代表者名

(記名押印又は署名)

「平成16年度専修学校先進的教育研究開発事業」事業計画書を下記のとおり提出します。

| |
|---|
| <p>1. 事業の概要</p> <p>(1) 事業名 30字程度で、一般的・抽象的なものは避け、事業内容を端的に表現する、的確かつ分かりやすい名称にすること。</p> <p>(2) 区分 該当するものにつける(複合的な事業の場合は、複数選択可) ・教育方法の研究開発 ・学生ケアのシステム化 ・新しい授業形態の研究開発 ・職業観教育の推進</p> <p>(3) 委託事業の実施期間 委託を受けた日から平成17年3月18日まで</p> <p>(4) 事業の概要(150字以内)</p> <p>150字以内で事業の概要について、簡潔に記述すること。(対外的に当該事業の説明が容易にできるように分かりやすく) 例) について であるため、 を目指して や を内容とする××を開発する。</p> |
| <p>2. 事業内容の説明</p> <p>(1) 事業の目的(500字程度)</p> <p>なぜ、そのカリキュラム(教材、システム化)を研究開発するのか、その目的、必要性(背景、課題等)について、具体的かつ明確に記述する。 記述の際は、事業がいかにか先進的であり、独自性のあるものか分かるようにすること。</p> |

(2) 研究開発の内容について (500字程度)

カリキュラムや教材等の開発については、成果物の具体的内容（目標，対象者のレベル等），研究開発方法等を記述すること。

(3) ニーズ調査，実態調査，実地調査等各種調査について（実施する場合のみ，200字程度）

ニーズ調査，実態調査，実地調査等を行う場合は，調査のねらい，実施期間，対象，方法を記述すること。

3. スケジュール

事業の実施スケジュールについて，図表等を使用して分かりやすく記述すること。（積算内容との整合性を図ること）

(例)

| | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|----|--------|----|--------|-----|-----|----|----|----|
| 実施委員会 | | | | | | | | | |
| 分科会 | | | | | | | | | |
| ニーズ調査 | | ←————→ | | | | | | | |
| 研究開発 | | | | ←————→ | | | | | |
| 事業報告会 | | | | | | | | | |

4. 事業実施体制

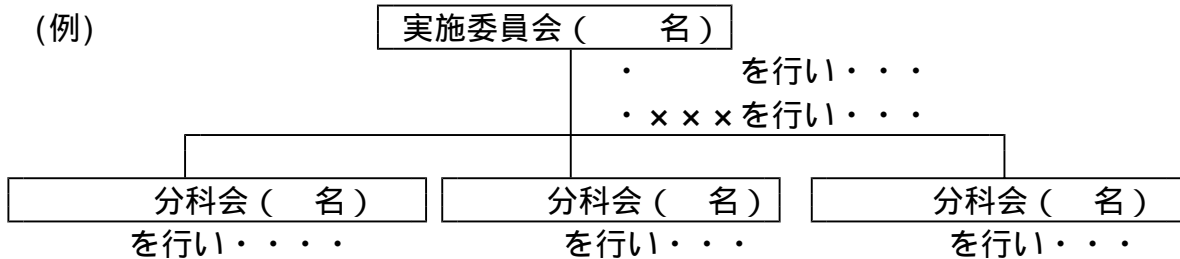
(1) 実施委員会の構成

| 氏名 | 所属・職名 | 役割等 | 所属機関のURL |
|----|------------|-------|------------------|
| | 工業専門学校校長 | 実施委員長 | 000000@000.ac.jp |
| | ビジネス専門学校校長 | 副委員長 | 000000@000.ac.jp |
| | 会社 部長 | | 000000@000.co.jp |
| | 会社 課長 | 分科会会長 | 000000@000.co.jp |
| | 大学教授 | | 000000@000.ac.jp |
| ・ | ・ | ・ | ・ |
| ・ | ・ | ・ | ・ |
| ・ | ・ | ・ | ・ |

(2) 事業の推進体制 (図示)

図示するとともに各組織の構成員数，役割を分かりやすく記述すること。

(例)



下部組織がある場合は，それぞれの役割を具体的に記述。

(3) 事業実施協力専修学校等 (申請学校法人等も記入すること)

| 学校法人等名 | 専修学校等名 | 都道府県 | 役割等 |
|--------|--------|------|---------|
| 学園 | 専門学校 | 県 | プログラム開発 |
| 学院 | 専修学校 | 府 | プログラム実証 |
| | | | |
| | | | |

5 . これまでの事業成果

今回計画の事業テーマが継続的な事業や類似する事業として過去に実施したことがある場合 (文部科学省の委託事業に限らない) ，その成果を具体的に記述すること。

例) 14年度の「文部科学省産学連携による専修学校高度職業人育成プロジェクト」において，プログラムを開発した。報告会を回開催し，報告書を関連する専修学校等 箇所に送付。 箇所の専修学校等において，同プログラムが使用されている。

6 . 文部科学省との連絡担当者 事業の詳細について説明のできる者

| | | | |
|------------|-----------|----------|-----|
| 氏 名 | (ふりがな) | | |
| 所属・役職 | 専門学校 教員 | | |
| 所在地 | 県 市 区 | | |
| 電話番号 | - - | F A X 番号 | - - |
| E-mailアドレス | @ . . j p | | |

当該事業審査委員会において，本事業計画書によりその評価がなされるため，この計画はどのような成果を目標としているものなのかの確に分かりやすく具体的に記述すること。また，専門用語については注釈を入れる，図表等を用いるなど分かりやすいように工夫を凝らすこと。

< 記入例 >

| 7. 所要経費 | | (単位 : 円) |
|---------|--------------|--|
| 経費項目 | 金額 | 積算内容 |
| 諸謝金 | 000,000 円 | 委員会出席謝金 0人×0回×@6,700円 = 00,000 円 講師謝金 (講座講師) 0人×0時間×@5,000円 = 00,000 円 補助者謝金 (講座) 0人×0時間×@1,200円 = 00,000 円 講師謝金 (講演講師) 0人×0時間×@9,000円 = 00,000 円 原稿執筆謝金 0人×0枚×@1,700円 = 0,000 円 目的別に明記すること。 |
| 旅費 | 000,000 円 | 実施委員会出席旅費 (東京～大阪) 0人×0回×@0,000円 = 0,000 円 (東京～福岡) 0人×0回×@0,000円 = 0,000 円 (市区内) 0人×0回×@1,300円 = 0,000 円 実地調査旅費 (東京～北海道) 0人×0回×@0,000円 = 00,000 円 目的・用務先を明記すること。 |
| 消耗品費 | 00,000 円 | プリンタートナー 0個×@0,000円 = 00,000 円 コピー用紙 0冊×@0,000円 = 00,000 円 可能な限り積算式を記入すること。 |
| 印刷製本費 | 000,000 円 | 委員会開催案内印刷 0部×@000円 = 0,000 円 アンケート用紙印刷 0部×@000円 = 0,000 円 報告書印刷 000部×@000円 = 00,000 円 目的・部数を明記すること。 |
| 通信運搬費 | 00,000 円 | 委員会開催案内発送 0部×@00円 = 0,000 円 アンケート用紙発送 00部×@00円 = 00,000 円 報告書送付 000部×@000円 = 00,000 円 目的・部数を明記すること。 |
| 会議費 | 00,000 円 | 実施委員会 0人×0回×@1,500円 = 00,000 円 分科会 0人×0回×@315円 = 0,000 円 会議毎に明記すること。 |
| 借料及び損料 | 00,000 円 | 実習機器借料 0回×@00,000円 = 00,000 円 機器借料の場合見積書を添付すること。 |
| 保険料 | 00,000 円 | 傷害保険 (講師・スタッフ) 0人×@0,000円 = 00,000 円 目的を明記すること。 |
| 賃金 | 00,000 円 | 作業アルバイト 0人×00日×@7,600円 = 00,000 円 目的を明記すること。 |
| 雑役務費 | 000,000 円 | 写真現像料 0本×@000円 = 0,000 円 集計, データ入力業務委託 000,000 円 業者に委託する場合は見積・理由書添付 |
| 合計 | 00,000,000 円 | |

< 記入例 >

別紙

「平成16年度専修学校先進的教育研究開発事業」収支精算書

学校名 ()
法人名 (学校法人)

1. 収入の部

| 教育方法等改善 研究委託費 | 予 算 額 | 収 入 済 額 | 収入未済額 | 摘 要 |
|------------------|-------------|-------------|-------|--------------|
| | 0,000,000 円 | 0,000,000 円 | 0 円 | 預金利息 0,000 円 |

2. 支出の部

| 経費項目 | 予 算 額 | 流用増減額 | 支 出 額 | 不 要 額 |
|-------------|-------------|----------|-------------|-------|
| 諸 謝 金 | 000,000 円 | 0,000 円 | 000,000 円 | 0 円 |
| 旅 費 | 000,000 円 | 00,000 円 | 000,000 円 | 0 円 |
| 消 耗 品 費 | 00,000 円 | 0,000 円 | 000,000 円 | 0 円 |
| 印 刷 製 本 費 | 00,000 円 | 0,000 円 | 00,000 円 | 0 円 |
| 通 信 運 搬 費 | 00,000 円 | 0 円 | 00,000 円 | 0 円 |
| 会 議 費 | 00,000 円 | 000 円 | 00,000 円 | 0 円 |
| 借 料 及 び 損 料 | 00,000 円 | 0,000 円 | 00,000 円 | 0 円 |
| 保 険 料 | 00,000 円 | 0 円 | 00,000 円 | 0 円 |
| 賃 金 | 000,000 円 | 0,000 円 | 000,000 円 | 0 円 |
| 雑 役 務 費 | 000,000 円 | 0,000 円 | 000,000 円 | 0 円 |
| 合 計 | 0,000,000 円 | 0 円 | 0,000,000 円 | 0 円 |

内訳は別紙のとおり

(別紙) 支出の部 内訳

< 記入例 >

| 7. 所要経費 | | (単位: 円) |
|-------------|--------------|--|
| 経費項目 | 支出額 | 内 訳 |
| 諸 謝 金 | 000,000 円 | 委員会出席謝金 0人×0回×@6,700円 = 00,000 円 講師謝金 (講座講師) 0人×0時間×@5,000円 = 00,000 円 補助者謝金 (講座) 0人×0時間×@1,200円 = 00,000 円 講師謝金 (講演講師) 0人×0時間×@9,000円 = 00,000 円 原稿執筆謝金 0人×0枚×@1,700円 = 0,000 円 目的別に明記すること。 |
| 旅 費 | 000,000 円 | 実施委員会出席旅費 (東京～大阪) 0人×0回×@0,000円 = 0,000 円 (東京～福岡) 0人×0回×@0,000円 = 0,000 円 (市区内) 0人×0回×@1,300円 = 0,000 円 実地調査旅費 (東京～北海道) 0人×0回×@0,000円 = 00,000 円 目的・用務先を明記すること。 |
| 消 耗 品 費 | 00,000 円 | プリンタートナー 0個×@0,000円 = 00,000 円 コピー用紙 0冊×@0,000円 = 00,000 円 可能な限り積算式を記入すること。 |
| 印 刷 製 本 費 | 000,000 円 | 委員会開催案内印刷 0部×@000円 = 0,000 円 アンケート用紙印刷 0部×@000円 = 0,000 円 報告書印刷 000部×@000円 = 00,000 円 目的・部数を明記すること。 |
| 通 信 運 搬 費 | 00,000 円 | 委員会開催案内発送 0部×@00円 = 0,000 円 アンケート用紙発送 00部×@00円 = 00,000 円 報告書送付 000部×@000円 = 00,000 円 目的・部数を明記すること。 |
| 会 議 費 | 00,000 円 | 実施委員会 0人×0回×@1,500円 = 00,000 円 分科会 0人×0回×@315円 = 0,000 円 会議毎に明記すること。 |
| 借 料 及 び 損 料 | 00,000 円 | 実習機器借料 0回×@00,000円 = 00,000 円 機器借料の場合見積書を添付すること。 |
| 保 険 料 | 00,000 円 | 傷害保険 (講師・スタッフ) 0人×@0,000円 = 00,000 円 目的を明記すること。 |
| 賃 金 | 00,000 円 | 作業アルバイト 0人×00日×@7,600円 = 00,000 円 目的を明記すること。 |
| 雑 役 務 費 | 000,000 円 | 写真現像料 0本×@000円 = 0,000 円 集計, データ入力業務委託 000,000 円 業者に委託する場合は見積・理由書添付 |
| 合 計 | 00,000,000 円 | |